



2020年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月1日

上場会社名 株式会社 八十二銀行
コード番号 8359 URL <https://www.82bank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 湯本 昭一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 笠原 昭寛

四半期報告書提出予定日 2019年11月26日

配当支払開始予定日

TEL 026-227-1182

2019年12月5日

特定取引勘定設置の有無 有

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	84,132	5.1	19,085	13.7	12,995	19.8
2019年3月期中間期	80,038	△12.0	16,773	△17.0	10,842	△19.1

(注)包括利益 2020年3月期中間期 34,587百万円 (178.3%) 2019年3月期中間期 12,427百万円 (△53.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	26.21	26.17
2019年3月期中間期	21.69	21.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	10,730,645	795,141	7.1
2019年3月期	10,451,533	765,509	7.0

(参考)自己資本 2020年3月期中間期 765,819百万円 2019年3月期 736,382百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
2020年3月期	—	6.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△6.8	22,000	△2.1	44.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	511,103,411 株	2019年3月期	511,103,411 株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	17,508,466 株	2019年3月期	15,191,486 株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	495,732,866 株	2019年3月期中間期	499,756,817 株

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	64,720	8.3	16,806	18.1	12,035	5.2
2019年3月期中間期	59,708	△15.9	14,224	△18.8	11,437	△6.2
	1株当たり中間純利益					
	円 銭					
2020年3月期中間期	24.27					
2019年3月期中間期	22.88					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2020年3月期中間期	10,672,656		736,651		6.8	
2019年3月期	10,394,621		707,837		6.8	

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 736,316百万円 2019年3月期 707,477百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	29,000	△0.0	20,000	△8.3	40.51	

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17号の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
- 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
3. 中間財務諸表及び主な注記	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	12
(3) 中間株主資本等変動計算書	13
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
※ 2019年度中間決算説明資料	

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間期における連結経営成績につきましては以下のとおりとなりました。

経常収益は、前年同期比40億9千3百万円増加し841億3千2百万円となりました。経常費用は、前年同期比17億8千万円増加し650億4千6百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比23億1千2百万円増加し190億8千5百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比21億5千2百万円増加し129億9千5百万円となりました。

なお、連結決算の大宗を占める当行単体の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金の増加等により資金運用収益が増加したほか、国債等債券売却益の増加を主因にその他業務収益が増加したことなどから、前年同期比50億1千2百万円増加し647億2千万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損の減少によりその他業務費用が減少したものの、金銭の信託運用損の増加によりその他経常費用が増加したこと及び資金調達費用が増加したことを主因として前年同期比24億3千万円増加し479億1千3百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比25億8千1百万円増加し168億6百万円となりました。

中間純利益は、子会社の吸収合併に伴う特別利益を計上した昨年に比べ特別利益が16億円減少し前年同期比5億9千7百万円増加の120億3千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末における連結財政状態につきましては以下のとおりとなりました。

貸出金は、主に個人向け及び事業者向け資金の増加により期中618億円増加し中間期末残高は5兆3,238億円となりました。

有価証券は、国債は減少したものの地方債及び社債等の増加により期中1,751億円増加し中間期末残高は2兆9,411億円となりました。

預金は、法人及び金融預金並びに個人預金が増加したものの公金預金が減少したことから、期中96億円減少し中間期末残高は6兆7,252億円となりました。

当行単体の主要勘定は、次のとおりとなりました。

貸出金は、期中619億円増加し中間期末残高は5兆3,725億円となりました。

有価証券は、期中1,758億円増加し中間期末残高は2兆9,473億円となりました。

預金は、期中82億円減少し中間期末残高は6兆7,386億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の連結経営成績は2019年4月26日に公表いたしました業績予想を上回る進捗となっております。しかしながら今後の経済・金融情勢等により与信関係費用及び有価証券関係損益等が変動する可能性があることから業績予想は変更しておりません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,970,730	1,965,001
コールローン及び買入手形	33,535	51,586
買入金銭債権	59,414	61,238
特定取引資産	13,373	13,193
金銭の信託	76,405	78,411
有価証券	2,766,017	2,941,174
貸出金	5,261,946	5,323,807
外国為替	20,972	25,103
リース債権及びリース投資資産	66,442	68,117
その他資産	122,435	140,258
有形固定資産	34,632	34,407
無形固定資産	5,444	5,362
退職給付に係る資産	23,040	23,311
繰延税金資産	1,953	2,116
支払承諾見返	36,413	36,804
貸倒引当金	△41,225	△39,249
資産の部合計	10,451,533	10,730,645
負債の部		
預金	6,734,847	6,725,224
譲渡性預金	512,915	565,127
コールマネー及び売渡手形	990,000	1,172,379
売現先勘定	63,740	83,199
債券貸借取引受入担保金	521,091	482,044
特定取引負債	4,356	4,007
借入金	637,891	657,709
外国為替	2,033	673
その他負債	97,792	112,763
退職給付に係る負債	12,368	12,349
睡眠預金払戻損失引当金	901	744
偶発損失引当金	927	977
特別法上の引当金	9	9
繰延税金負債	70,736	81,488
支払承諾	36,413	36,804
負債の部合計	9,686,024	9,935,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	34,484	34,484
利益剰余金	462,187	471,215
自己株式	△8,845	△9,789
株主資本合計	540,069	548,153
その他有価証券評価差額金	205,593	235,532
繰延ヘッジ損益	△11,386	△19,727
退職給付に係る調整累計額	2,107	1,859
その他の包括利益累計額合計	196,313	217,665
新株予約権	359	334
非支配株主持分	28,767	28,987
純資産の部合計	765,509	795,141
負債及び純資産の部合計	10,451,533	10,730,645

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	80,038	84,132
資金運用収益	39,462	41,875
(うち貸出金利息)	23,535	23,680
(うち有価証券利息配当金)	14,440	16,190
信託報酬	1	1
役務取引等収益	10,208	10,548
特定取引収益	1,260	798
その他業務収益	23,953	24,957
その他経常収益	5,152	5,951
経常費用	63,265	65,046
資金調達費用	5,262	6,867
(うち預金利息)	1,481	1,828
役務取引等費用	3,632	3,701
その他業務費用	19,199	17,410
営業経費	31,096	29,946
その他経常費用	4,074	7,121
経常利益	16,773	19,085
特別利益	4	28
固定資産処分益	4	28
特別損失	384	302
固定資産処分損	30	209
減損損失	354	93
税金等調整前中間純利益	16,392	18,811
法人税、住民税及び事業税	4,393	4,148
法人税等調整額	501	1,076
法人税等合計	4,894	5,225
中間純利益	11,498	13,586
非支配株主に帰属する中間純利益	655	591
親会社株主に帰属する中間純利益	10,842	12,995

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	11,498	13,586
その他の包括利益	929	21,001
その他有価証券評価差額金	△4,555	29,591
繰延ヘッジ損益	5,599	△8,340
退職給付に係る調整額	△114	△250
中間包括利益	12,427	34,587
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	11,860	34,347
非支配株主に係る中間包括利益	566	240

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,484	446,197	△4,864	528,061
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,527		△3,527
親会社株主に帰属する中間純利益			10,842		10,842
自己株式の取得				△4,003	△4,003
自己株式の処分		△0		22	22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△0	7,315	△3,981	3,333
当中間期末残高	52,243	34,484	453,512	△8,845	531,394

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	217,035	△3,008	6,343	220,370	312	28,324	777,068
当中間期変動額							
剰余金の配当							△3,527
親会社株主に帰属する中間純利益							10,842
自己株式の取得							△4,003
自己株式の処分							22
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△4,471	5,599	△109	1,018	13	546	1,578
当中間期変動額合計	△4,471	5,599	△109	1,018	13	546	4,912
当中間期末残高	212,563	2,591	6,233	221,388	326	28,871	781,981

当中間連結会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	52,243	34,484	462,187	△8,845	540,069
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,967		△3,967
親会社株主に帰属する中間純利益			12,995		12,995
自己株式の取得				△1,000	△1,000
自己株式の処分		0		56	56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	0	9,027	△943	8,084
当中間期末残高	52,243	34,484	471,215	△9,789	548,153

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	205,593	△11,386	2,107	196,313	359	28,767	765,509
当中間期変動額							
剰余金の配当							△3,967
親会社株主に帰属する中間純利益							12,995
自己株式の取得							△1,000
自己株式の処分							56
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	29,939	△8,340	△247	21,352	△24	220	21,547
当中間期変動額合計	29,939	△8,340	△247	21,352	△24	220	29,632
当中間期末残高	235,532	△19,727	1,859	217,665	334	28,987	795,141

- (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当ありません。

3. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,959,728	1,953,435
コールローン	33,535	51,586
買入金銭債権	59,414	61,238
特定取引資産	13,373	13,193
金銭の信託	76,405	78,411
有価証券	2,771,528	2,947,354
貸出金	5,310,562	5,372,514
外国為替	20,972	25,103
その他資産	97,786	115,519
その他の資産	97,786	115,519
有形固定資産	26,750	26,320
無形固定資産	5,200	5,132
前払年金費用	18,051	18,798
支払承諾見返	36,413	36,804
貸倒引当金	△35,101	△32,757
資産の部合計	10,394,621	10,672,656
負債の部		
預金	6,746,895	6,738,640
譲渡性預金	531,165	583,877
コールマネー	990,000	1,172,379
売現先勘定	63,740	83,199
債券貸借取引受入担保金	521,091	482,044
特定取引負債	4,356	4,007
借入金	630,716	650,634
外国為替	2,033	673
その他負債	79,366	91,765
未払法人税等	1,098	2,563
リース債務	1,097	886
資産除去債務	35	35
その他の負債	77,134	88,280
退職給付引当金	9,986	10,084
睡眠預金払戻損失引当金	901	744
偶発損失引当金	927	977
繰延税金負債	69,190	80,171
支払承諾	36,413	36,804
負債の部合計	9,686,784	9,936,005

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	32,569	32,569
資本準備金	29,609	29,609
その他資本剰余金	2,960	2,960
利益剰余金	437,938	446,006
利益準備金	47,610	47,610
その他利益剰余金	390,328	398,396
固定資産圧縮積立金	894	894
別途積立金	361,600	375,600
繰越利益剰余金	27,833	21,901
自己株式	△8,845	△9,789
株主資本合計	513,906	521,030
その他有価証券評価差額金	204,958	235,012
繰延ヘッジ損益	△11,386	△19,727
評価・換算差額等合計	193,571	215,285
新株予約権	359	334
純資産の部合計	707,837	736,651
負債及び純資産の部合計	10,394,621	10,672,656

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	59,708	64,720
資金運用収益	39,324	41,734
(うち貸出金利息)	23,513	23,675
(うち有価証券利息配当金)	14,341	16,075
信託報酬	1	1
役務取引等収益	8,546	8,790
特定取引収益	37	51
その他業務収益	6,579	7,748
その他経常収益	5,218	6,395
経常費用	45,483	47,913
資金調達費用	5,243	6,849
(うち預金利息)	1,482	1,828
役務取引等費用	4,695	4,829
その他業務費用	3,814	2,221
営業経費	27,672	26,918
その他経常費用	4,058	7,094
経常利益	14,224	16,806
特別利益	1,645	28
特別損失	383	302
税引前中間純利益	15,486	16,532
法人税、住民税及び事業税	3,440	3,292
法人税等調整額	607	1,204
法人税等合計	4,048	4,497
中間純利益	11,437	12,035

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,961	32,570	47,610	913	344,600	29,486	422,610
当中間期変動額									
剰余金の配当								△3,527	△3,527
別途積立金の積立							17,000	△17,000	—
中間純利益								11,437	11,437
自己株式の取得									
自己株式の処分			△0	△0					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	—	—	17,000	△9,089	7,910
当中間期末残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	913	361,600	20,397	430,521

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△4,864	502,560	216,139	△3,008	213,130	312	716,003
当中間期変動額							
剰余金の配当		△3,527					△3,527
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		11,437					11,437
自己株式の取得	△4,003	△4,003					△4,003
自己株式の処分	22	22					22
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△4,443	5,599	1,156	13	1,170
当中間期変動額合計	△3,981	3,928	△4,443	5,599	1,156	13	5,098
当中間期末残高	△8,845	506,488	211,696	2,591	214,287	326	721,102

当中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	894	361,600	27,833	437,938
当中間期変動額									
剰余金の配当								△3,967	△3,967
別途積立金の積立							14,000	△14,000	—
中間純利益								12,035	12,035
自己株式の取得									
自己株式の処分			0	0					
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)									
当中間期変動額合計	—	—	0	0	—	—	14,000	△5,932	8,067
当中間期末残高	52,243	29,609	2,960	32,569	47,610	894	375,600	21,901	446,006

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△8,845	513,906	204,958	△11,386	193,571	359	707,837
当中間期変動額							
剰余金の配当		△3,967					△3,967
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		12,035					12,035
自己株式の取得	△1,000	△1,000					△1,000
自己株式の処分	56	56					56
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			30,053	△8,340	21,713	△24	21,689
当中間期変動額合計	△943	7,124	30,053	△8,340	21,713	△24	28,813
当中間期末残高	△9,789	521,030	235,012	△19,727	215,285	334	736,651

- (4) 中間財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当ありません。

2019年度 中間決算説明資料

【目次】

I 2019年度 中間決算ハイライト		
1. 損益の状況	連・単	1
2. 主要勘定の残高	単	3
3. 財務の健全性	単	6
II 2019年度 業績予想	連・単	7
III 2019年度 中間決算計数資料		
1. 損益状況	連・単	8
2. 業務純益	単	10
3. 利鞘	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 業種別貸出状況等	単	11
6. 国別貸出状況等	単	
7. 有価証券の評価損益	連・単	12
8. 退職給付関連	単	
9. 地域への信用供与の状況	単	13
10. 地域のお客さまからの預り資産の状況	単	14

以下の項目につきましては、11月中旬に公表する予定であります。

- ・ 自己資本比率の状況
- ・ リスク管理債権及び金融再生法開示債権等の状況

I 2019年度 中間決算ハイライト

1. 損益の状況

【連結】

(単位:百万円)

	2019年度 中間期	2018年度 中間期比	2018年度 中間期
連結粗利益	50,210	3,408	46,801
資金利益	35,016	805	34,210
役務取引等利益	6,847	270	6,577
特定取引利益	798	△ 461	1,260
その他業務利益	7,547	2,793	4,753
営業経費	29,946	△ 1,150	31,096
与信関係費用	95	466	△ 370
経常利益	19,085	2,312	16,773
特別損益	△ 274	105	△ 380
税金等調整前中間純利益	18,811	2,418	16,392
法人税等合計	5,225	330	4,894
中間純利益	13,586	2,088	11,498
非支配株主に帰属する中間純利益	591	△ 64	655
親会社株主に帰属する中間純利益	12,995	2,152	10,842

経常利益は、対前年同期23億円増加して190億円となりました。

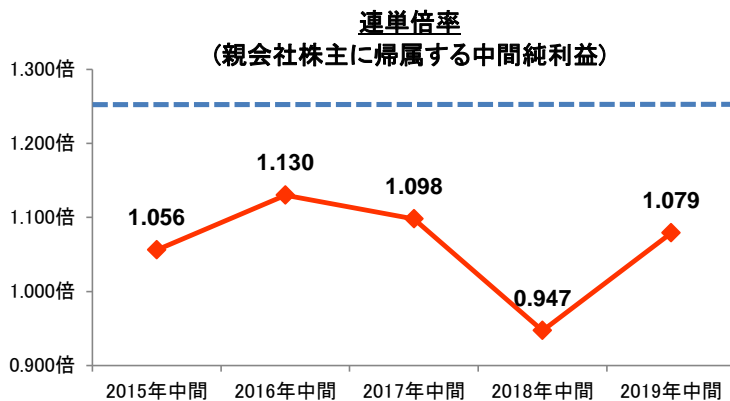
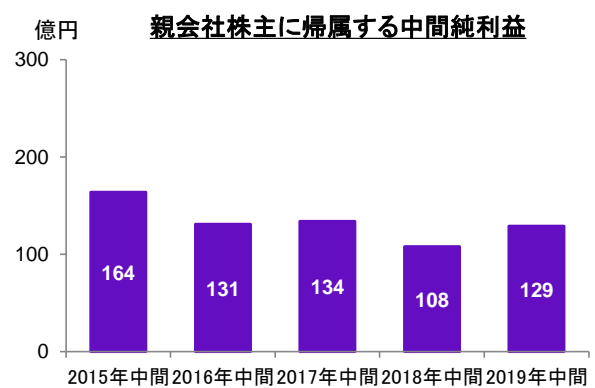
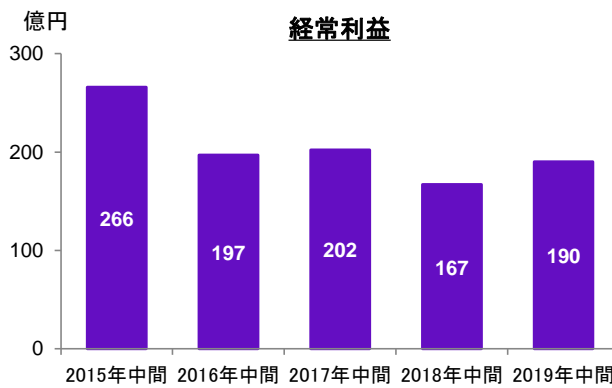
◇銀行(単体ベース)
168(前年同期比+25)億円

◇連結子会社の主な増減
八十二信用保証
与信関係費用+3億円
八十二リース
与信関係費用+1億円
八十二証券
特定取引利益△4億円

親会社株主に帰属する中間純利益は、対前年同期21億円増加して129億円となりました。

(連結対象会社数)

	2019年度 中間期	2018年度 中間期	2018年度 中間期
連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	—	—	—



第31次長期経営計画
目標1.25倍

※2018年度は、子会社の吸収合併による特別利益(16億円)を単体決算に計上しましたが、連結決算には計上されておりません。

【単体】

(単位:百万円)

		2019年度 中間期	2018年度 中間期比	2018年度 中間期
業務粗利益	A	44,432	3,685	40,746
資金利益		34,893	802	34,090
役務取引等利益		3,962	109	3,853
特定取引利益		51	13	37
その他業務利益		5,526	2,760	2,765
うち国債等債券損益	B	5,169	2,793	2,375
経費	C	27,173	△ 531	27,704
うち人件費		14,219	△ 360	14,579
うち物件費		11,093	△ 136	11,230
実質業務純益	A-C	17,259	4,217	13,041
コア業務純益	A-B-C	12,089	1,423	10,666
除く投資信託解約損益		11,980	407	11,573
一般貸倒引当金繰入額	D	—	—	—
業務純益	A-C-D	17,259	4,217	13,041
株式等損益	E	1,142	194	948
金銭の信託運用損益		△ 2,553	△ 1,373	△ 1,180
不良債権処理額	F	112	63	48
うち個別貸倒引当金繰入額		—	—	—
貸倒引当金戻入益	G(a+b)	639	151	487
一般貸倒引当金取崩額	a	△ 286	△ 1,453	1,167
個別貸倒引当金取崩額	b	925	1,605	△ 679
償却債権取立益	H	0	△ 12	12
経常利益		16,806	2,581	14,224
特別損益		△ 274	△ 1,535	1,261
税引前中間純利益		16,532	1,046	15,486
法人税等合計		4,497	448	4,048
中間純利益		12,035	597	11,437
有価証券関係損益	B+E	6,311	2,988	3,323
与信関係費用	D+F-G-H	△ 527	△ 75	△ 451

実質業務純益は、対前年同期42億円増加して172億円となりました。

業務粗利益 444(前年同期比+36)億円

◇資金利益348億円
有価証券利息配当金および貸出金利収入の増加により前年同期比+8億円。

◇役務取引等利益39億円
生命保険販売手数料収入の増加等により前年同期比+1億円。

◇国債等債券損益51億円
売却益の増加および売却損の減少により前年同期比+27億円。

経費 271(前年同期比△5)億円
人員減少により人件費は前年同期比△3億円。減価償却費等の減少により物件費は前年同期比△1億円。

経常利益は、対前年同期25億円増加して168億円となりました。

与信関係費用 △5億円(前年同期並)
貸倒引当金は全体で取崩しとなり、貸倒引当金戻入益6億円を計上。

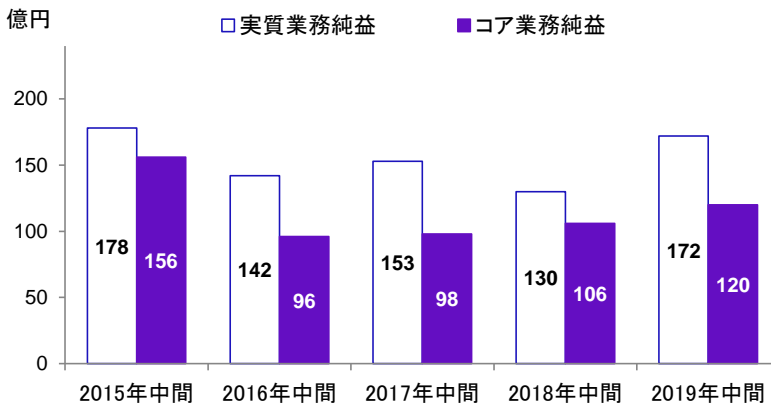
◇一般貸倒引当金取崩額△2億円
大口先のランクダウン等により前年同期比△14億円。

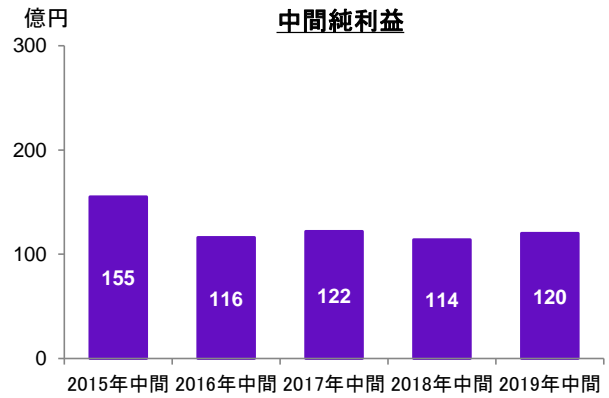
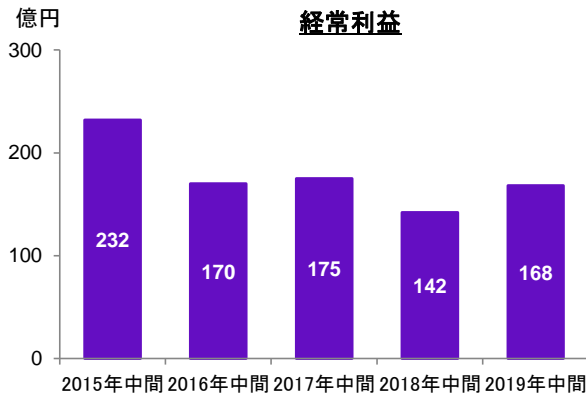
◇個別貸倒引当金取崩額9億円
大口先の回収等により前年同期比+16億円。

金銭の信託運用損益 △25(前年同期比△13)億円
有価証券運用におけるヘッジ取引による。

中間純利益は対前年同期5億円増加して120億円となりました。

実質業務純益、コア業務純益





2. 主要勘定の残高

◆ 貸出金【単体】

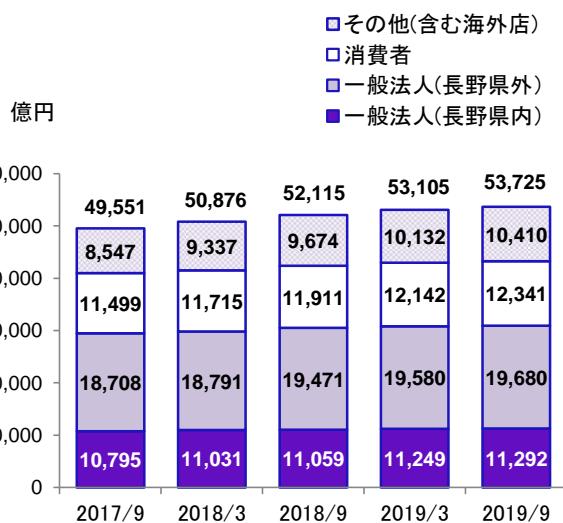
(単位: 億円)

	2019年9月期	2019年3月期比		2019年3月期	2018年9月期
		2019年3月期比	2018年9月期比		
貸出金(全店)	53,725	619	1,609	53,105	52,115
一般法人	30,973	142	443	30,830	30,530
消費者	12,341	199	429	12,142	11,911
うち住宅ローン	11,543	196	422	11,347	11,120
その他(含む海外店)	10,410	277	736	10,132	9,674
(長野県内店)	27,323	25	596	27,297	26,727
貸出金(全店)	53,863	1,388	2,078	52,474	51,784
一般法人	31,229	391	797	30,838	30,432
消費者	12,216	319	425	11,897	11,790
その他(含む海外店)	10,416	678	855	9,738	9,560
(長野県内店)	27,467	476	617	26,991	26,849

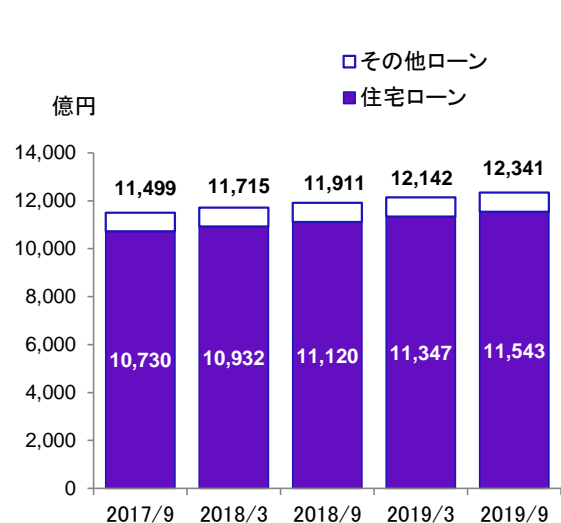
【末残ベース】
5兆3,725億円
前年同期比+1,609
億円
年率+3.0%

事業性資金、消費
性資金およびその
他(地方公共団体)向
け資金がともに増
加。

貸出金の内訳(末残)



消費者ローンのうち住宅ローン(末残)



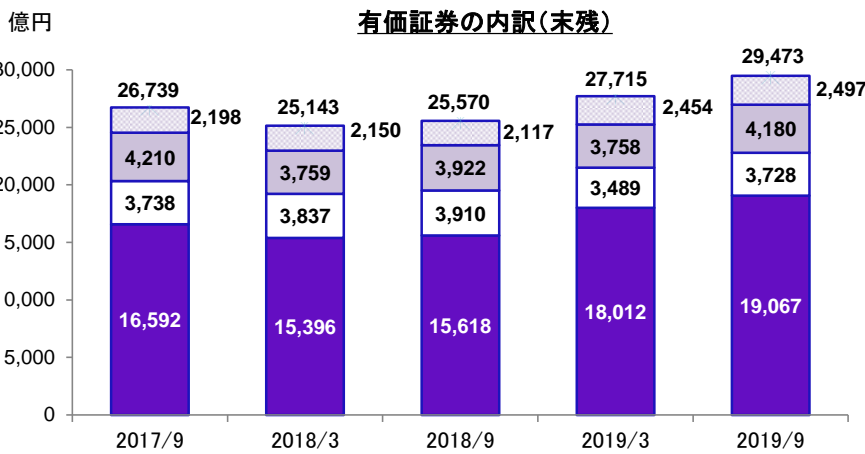
◆ 有価証券の残高【単体】

(単位:億円)

		2019年9月期		2019年3月期	2018年9月期	
		2019年3月期比	2018年9月期比			
末 残	有価証券(全店)	29,473	1,758	3,903	27,715	25,570
	債券	19,067	1,055	3,448	18,012	15,618
	うち国債	9,629	△ 381	△ 489	10,010	10,119
	株式	3,728	238	△ 182	3,489	3,910
	外国証券	4,180	421	257	3,758	3,922
	その他	2,497	43	379	2,454	2,117
平 残	有価証券(全店)	25,871	2,479	3,212	23,392	22,658
	債券	18,417	2,500	3,046	15,916	15,371
	うち国債	9,892	△ 153	△ 69	10,046	9,962
	株式	1,185	△ 75	△ 68	1,261	1,254
	外国証券	3,979	△ 80	29	4,059	3,949
	その他	2,288	133	205	2,154	2,083

【末残ベース】
2兆9,473億円
前年同期比+3,903
億円
年率+15.2%

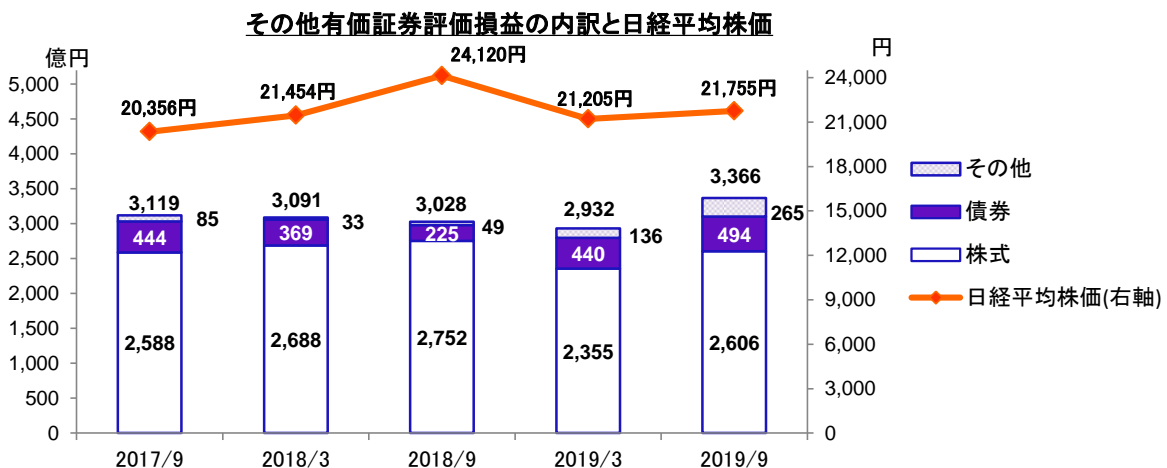
地方債および社債
の増加(前年同期比
+3,938億円)を主因
として増加。



◆ その他有価証券の評価損益【単体】

(単位:億円)

	2019年9月末			
	評価損益	2019年3月末比	評価益	評価損
その他有価証券	3,366	434	3,422	55
株式	2,606	250	2,612	6
債券	494	54	501	7
その他	265	129	307	41



◆ 預金【単体】

(単位:億円)

		2019年9月期	2019年3月期比		2019年3月期	2018年9月期
			2019年3月期比	2018年9月期比		
未 残	預金(全店)	67,386	△ 82	1,191	67,468	66,195
	個人	46,809	336	707	46,473	46,102
	法人	16,500	414	152	16,086	16,348
	その他(含む海外店)	4,076	△ 833	331	4,909	3,744
	(長野県内店)	61,761	△ 149	1,380	61,910	60,381
平 残	預金(全店)	67,643	1,472	1,657	66,170	65,986
	個人	46,758	640	894	46,118	45,864
	法人	16,709	559	597	16,150	16,112
	その他(含む海外店)	4,175	273	165	3,901	4,009
	(長野県内店)	61,839	1,420	1,626	60,418	60,212

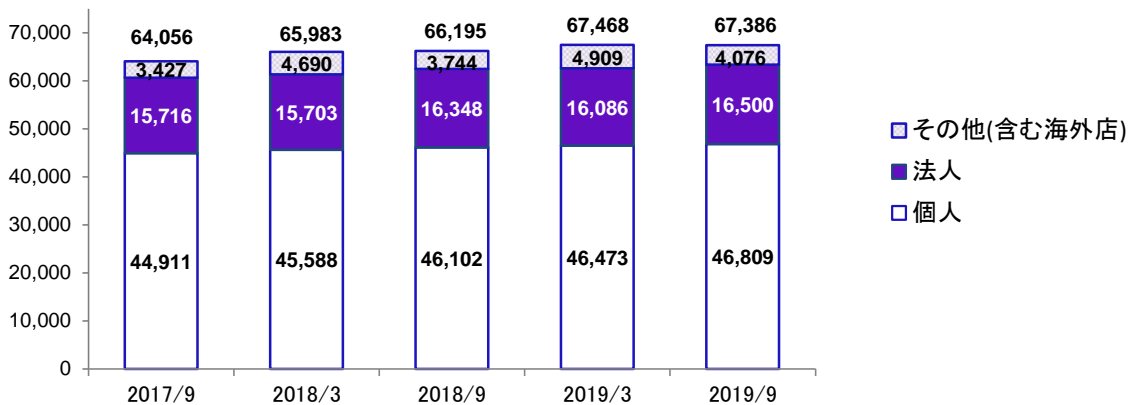
【末残ベース】

6兆7,386億円
前年同期比+1,191億円
年率+1.7%

個人、法人預金およびその他預金がともに増加。

億円

預金の内訳(末残)

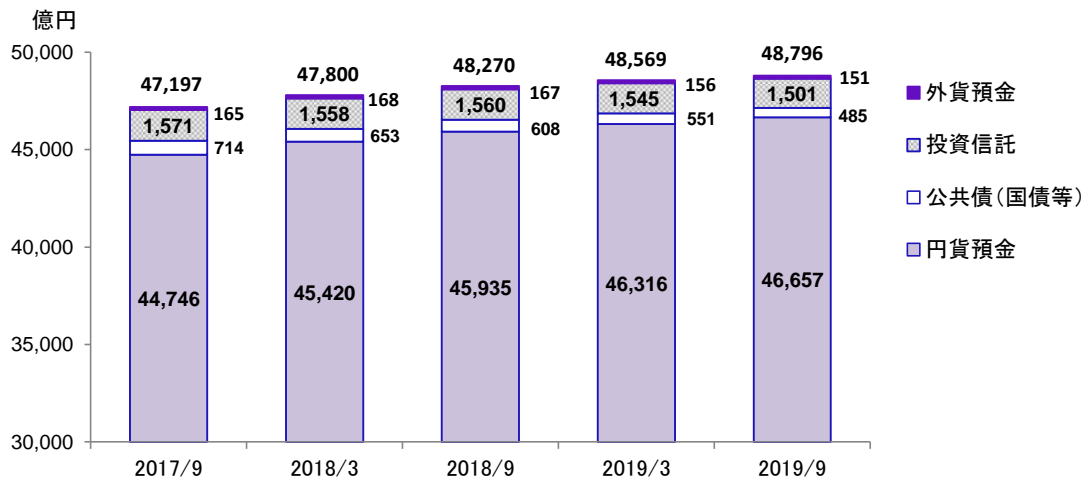


◆ 個人預り金融資産【単体】

(単位:億円)

		2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
			2019年3月末比	2018年9月末比		
未 残	個人預り金融資産	48,796	226	525	48,569	48,270
	円貨預金	46,657	341	722	46,316	45,935
	投資型商品	2,138	△ 114	△ 197	2,253	2,335
	外貨預金	151	△ 5	△ 15	156	167
	投資信託	1,501	△ 44	△ 59	1,545	1,560
	公共債(国債等)	485	△ 65	△ 122	551	608

個人預り金融資産の内訳(末残)



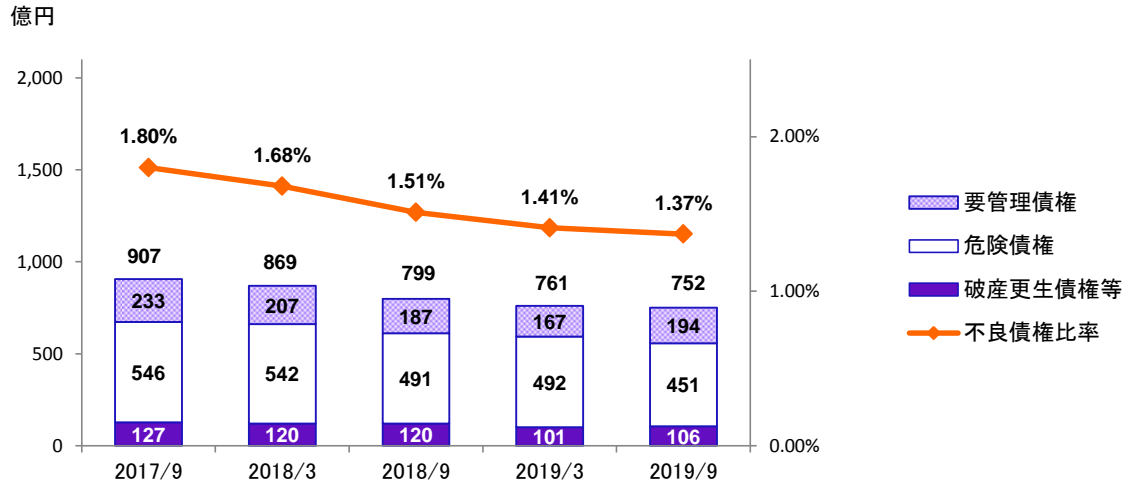
3. 財務の健全性

◆ 金融再生法開示債権【単体】

(単位:億円、%)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比		
金融再生法開示債権	752	△ 9	761	799
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	106	4	101	120
危険債権	451	△ 40	492	491
要管理債権	194	27	167	187
総与信残高比	1.37	△ 0.04	1.41	1.51

不良債権(金融再生法開示債権)の内訳と不良債権比率



Ⅱ 2019年度 業績予想

【連結】

(単位:億円)

	2019年度中間期	2019年度通期		2018年度
		見込み	対前年	
経常利益	190	320	△ 23	343
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	129	220	△ 4	224

【単体】

(単位:億円)

	2019年度中間期	2019年度通期		2018年度
		見込み	対前年	
コア業務純益	120	230	1	229
実質業務純益	172	310	△ 10	320
業務純益	172	300	△ 50	350
経常利益	168	290	0	290
当期(中間)純利益	120	200	△ 18	218

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

Ⅲ 2019年度 中間決算計数資料

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
連結粗利益	50,210	3,408	46,801
資金利益	35,016	805	34,210
役務取引等利益	6,847	270	6,577
特定取引利益	798	△ 461	1,260
その他業務利益	7,547	2,793	4,753
(うち国債等債券損益)	5,169	2,793	2,375
営業経費	29,946	△ 1,150	31,096
与信関係費用	95	466	△ 370
貸出金償却	4	△ 7	11
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	0	0	0
貸倒引当金戻入益	8	△ 397	405
償却債権取立益	14	△ 12	27
その他	114	62	51
株式等関係損益	1,304	355	948
金銭の信託運用損益	△ 2,553	△ 1,373	△ 1,180
その他	175	△ 764	939
経常利益	19,085	2,312	16,773
特別損益	△ 274	105	△ 380
税金等調整前中間純利益	18,811	2,418	16,392
法人税、住民税及び事業税	4,148	△ 245	4,393
法人税等調整額	1,076	575	501
法人税等合計	5,225	330	4,894
中間純利益	13,586	2,088	11,498
非支配株主に帰属する中間純利益	591	△ 64	655
親会社株主に帰属する中間純利益	12,995	2,152	10,842

(連結対象会社数)

連結子会社数	9	0	9
持分法適用会社数	—	—	—

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期	2018年度中間期比	2018年度中間期
	業務粗利益	44,432	3,685
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	39,263	891	38,371
国内業務粗利益	39,388	2,676	36,711
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	35,950	1,526	34,424
資金利益	32,118	1,387	30,730
役務取引等利益	3,832	164	3,668
特定取引利益	15	2	13
その他業務利益	3,422	1,123	2,299
(うち国債等債券損益)	3,437	1,150	2,287
国際業務粗利益	5,044	1,009	4,035
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3,312	△ 634	3,946
資金利益	2,774	△ 584	3,359
役務取引等利益	129	△ 55	184
特定取引利益	35	11	24
その他業務利益	2,104	1,637	466
(うち国債等債券損益)	1,731	1,643	88
経費 (除く臨時処理分)	27,173	△ 531	27,704
人件費	14,219	△ 360	14,579
物件費	11,093	△ 136	11,230
税金	1,859	△ 34	1,894
実質業務純益	17,259	4,217	13,041
コア業務純益	12,089	1,423	10,666
除く投資信託解約損益	11,980	407	11,573
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
業務純益	17,259	4,217	13,041
うち国債等債券損益(5勘定戻)	5,169	2,793	2,375
臨時損益	△ 444	△ 1,636	1,192
株式等損益(3勘定戻)	1,142	194	948
金銭の信託運用損益	△ 2,553	△ 1,373	△ 1,180
不良債権処理額	112	63	48
貸出金償却	4	△ 6	11
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	—	—	—
その他	108	70	37
貸倒引当金戻入益	639	151	487
償却債権取立益	0	△ 12	12
その他臨時損益	439	△ 533	972
経常利益	16,806	2,581	14,224
特別損益	△ 274	△ 1,535	1,261
うち固定資産処分損益	△ 181	△ 155	△ 26
うち減損損失	93	△ 260	353
税引前中間純利益	16,532	1,046	15,486
法人税、住民税及び事業税	3,292	△ 148	3,440
法人税等調整額	1,204	597	607
法人税等合計	4,497	448	4,048
中間純利益	12,035	597	11,437

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
コア業務純益	12,089	1,423	10,666
職員一人当たり (千円)	3,910	507	3,402
実質業務純益	17,259	4,217	13,041
職員一人当たり (千円)	5,581	1,421	4,160
業務純益	17,259	4,217	13,041
職員一人当たり (千円)	5,581	1,421	4,160

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。(2019年度中間期3,092人、2018年度中間期3,135人)

3. 利鞘【単体】

(1) 全店

(単位：%)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
資金運用利回 A	0.84	△ 0.04	0.88
貸出金利回	0.87	△ 0.03	0.90
有価証券利回	1.23	△ 0.03	1.26
資金調達利回 B	0.14	0.02	0.12
預金等利回	0.05	0.01	0.04
外部負債利回	0.10	△ 0.17	0.27
総資金経費率 C	0.56	△ 0.08	0.64
総資金利鞘 A-B-C	0.13	0.02	0.11

(2) 国内部門

(単位：%)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
資金運用利回 A	0.70	△ 0.04	0.74
貸出金利回	0.80	△ 0.05	0.85
有価証券利回	1.05	0.03	1.02
資金調達利回 B	0.01	△ 0.01	0.02
預金等利回	0.00	△ 0.00	0.00
外部負債利回	△ 0.03	△ 0.02	△ 0.01
総資金経費率 C	0.58	△ 0.08	0.66
総資金利鞘 A-B-C	0.10	0.04	0.06

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期		2018年度中間期
		2018年度中間期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	5,169	2,793	2,375
売却益	7,375	1,186	6,189
償還益	—	—	—
売却損	2,206	△ 1,607	3,814
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	1,142	194	948
売却益	1,736	519	1,216
売却損	342	74	267
償却	251	250	1

(注) 国債等債券損益中の売却益及び売却損には、長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益が含まれております。

5. 業種別貸出状況等【単体】

(1) 業種別貸出金

(単位：億円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	53,504	632	1,639	52,871
製造業	7,026	△ 13	223	7,039
農業、林業	252	21	△ 14	231
漁業	1	△ 63	△ 54	64
鉱業、採石業、砂利採取業	57	△ 36	△ 41	93
建設業	954	△ 20	△ 6	975
電気・ガス・熱供給・水道業	409	△ 13	△ 26	422
情報通信業	313	△ 46	△ 105	360
運輸業、郵便業	1,906	△ 82	149	1,989
卸売業、小売業	6,213	8	△ 36	6,204
金融業、保険業	3,759	139	140	3,620
不動産業、物品賃貸業	6,880	33	140	6,847
その他サービス業	3,058	92	△ 29	2,966
地方公共団体	7,220	△ 35	145	7,255
その他	15,448	648	1,155	14,799
(うち個人向け)	11,983	218	482	11,765
(うち中央政府向け)	2,903	372	628	2,531

(注) 個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 消費者ローン残高

(単位：億円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
消費者ローン残高	12,341	199	429	11,911
うち住宅ローン残高	11,543	196	422	11,120
うちその他ローン残高	797	2	7	790

(3) 中小企業等貸出金

(単位：億円、%)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出金(末残)	27,212	310	784	26,428
中小企業等貸出比率	50.8	0.0	△ 0.1	50.9

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

6. 国別貸出状況等【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当ありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
アジア向け貸出金	508	46	37	462
うちリスク管理債権額	6	5	3	0

(3) 中南米主要国向け貸出金

(単位：億円)

	2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末
	2019年3月末比	2018年9月末比		
中南米主要国向け貸出金	94	△ 7	△ 14	101
うちリスク管理債権額	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当ありません。

7. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【連結】

(単位：百万円)

	2019年9月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	4	0	4	—	4	4	—
その他有価証券	339,388	42,849	344,967	5,578	296,539	301,761	5,221
合計	339,393	42,849	344,972	5,578	296,543	301,765	5,221
株式	263,334	24,461	264,013	679	238,872	239,547	674
債券	49,483	5,444	50,200	717	44,038	44,290	252
その他	26,575	12,942	30,757	4,182	13,632	17,927	4,294

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	336,670	43,466	342,202	5,532	293,204	298,417	5,212
合計	336,670	43,466	342,202	5,532	293,204	298,417	5,212
株式	260,616	25,078	261,248	632	235,537	236,203	665
債券	49,478	5,444	50,196	717	44,034	44,286	252
その他	26,575	12,942	30,757	4,182	13,632	17,927	4,294

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 2. 決算日の時価に基づいております。
 3. その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益
 有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

【単体】

(単位：百万円)

	2019年9月末		2019年3月末
	評価損益		評価損益
		前期比	
繰延ヘッジ損益	△ 26,732	△ 11,868	△ 14,864

8. 退職給付関連 (退職給付費用)

【単体】

(単位：百万円)

	2019年度中間期	2018年度中間期
退職給付費用	287	531
勤務費用	1,063	1,030
利息費用	8	58
期待運用収益	△ 498	△ 488
過去勤務債務の費用処理額	—	—
数理計算上の差異処理額	△ 370	△ 164
その他	82	96

9. 地域への信用供与の状況【単体】

(1) 貸出業務全般の状況

ア. 貸出金残高(末残)

(単位：億円、%)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
総貸出金 A	53,725	619	1,609	53,105	52,115
うち長野県内店分 B	27,323	25	596	27,297	26,727
長野県内店分比率 B/A	50.8	△ 0.6	△ 0.4	51.4	51.2

イ. 業種別貸出金

長野県内店分

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
長野県内店分貸出金	27,323	25	596	27,297	26,727
製造業	3,605	63	173	3,542	3,432
農業、林業	244	20	△ 14	224	259
漁業	1	0	0	0	0
鉱業、採石業、砂利採取業	11	△ 1	△ 1	13	13
建設業	675	△ 39	1	714	673
電気・ガス・熱供給・水道業	9	△ 0	△ 3	9	13
情報通信業	134	4	0	130	134
運輸業、郵便業	275	△ 4	△ 3	279	278
卸売業、小売業	2,322	△ 36	△ 37	2,359	2,360
金融業、保険業	72	△ 6	△ 7	78	79
不動産業、物品賃貸業	2,204	△ 33	24	2,238	2,180
その他サービス業	2,069	7	41	2,062	2,028
地方公共団体	6,419	△ 43	195	6,463	6,223
その他	9,274	93	228	9,180	9,046
(うち個人向け)	9,230	95	231	9,135	8,999

(注)個人向けには、個人事業主の消費性資金を含めております。

(2) 中小企業等向け貸出業務の状況

ア. 中小企業等向け貸出金

長野県内店分

(単位：億円、%)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
中小企業等貸出金残高(末残)	18,717	88	412	18,629	18,305
総貸出金残高	27,323	25	596	27,297	26,727
中小企業等貸出金比率	68.5	0.3	0.1	68.2	68.4

(注)中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

イ. 保証協会保証付貸出残高

長野県内店分

(単位：億円)

	2019年9月末	2019年3月末比		2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
保証協会保証付貸出残高	1,769	△ 77	△ 180	1,846	1,949

(3) 個人向け貸出業務の状況

消費者ローン残高

長野県内店分

(単位：億円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
消費者ローン残高	9,561	71	174	9,490	9,387
うち住宅ローン残高	8,809	67	165	8,742	8,644
うちその他ローン残高	751	3	8	748	742

(単位：%)

長野県内店分比率	77.4	△ 0.7	△ 1.4	78.1	78.8
----------	------	-------	-------	------	------

10. 地域のお客さまからの預り資産の状況【単体】

(1) 預金残高(末残)

(単位：億円、%)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
総預金 A	67,386	△ 82	1,191	67,468	66,195
うち長野県内店分 B	61,761	△ 149	1,380	61,910	60,381
長野県内店分比率 B/A	91.6	△ 0.1	0.4	91.7	91.2

(2) 個人預り金融資産の残高(末残)

長野県内店分の内訳

(単位：億円)

	2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
		2019年3月末比	2018年9月末比		
個人預り金融資産	46,047	224	524	45,823	45,523
円貨預金	44,048	332	708	43,716	43,340
投資型商品	1,999	△ 107	△ 183	2,107	2,183
外貨預金	142	△ 5	△ 15	147	157
投資信託	1,419	△ 42	△ 55	1,461	1,474
公共債(国債等)	437	△ 60	△ 112	497	550

以 上